

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年11月26日(2020.11.26)

【公開番号】特開2020-103349(P2020-103349A)

【公開日】令和2年7月9日(2020.7.9)

【年通号数】公開・登録公報2020-027

【出願番号】特願2018-242117(P2018-242117)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和2年10月19日(2020.10.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

上記目的を達成するために、以下に示すような、遊技機が提供される。遊技機は、第1の発光装置と、第2の発光装置と、表示装置と、制御部と、を含む。第1の発光装置は、遊技枠に設けられる。第2の発光装置は、遊技枠の前面に備えられる遊技盤に設けられる。表示装置は、遊技盤に設けられて変動表示ゲームを表示可能である。制御部は、第1の発光装置の発光態様を第1の時間で周期的变化させ、第2の発光装置の発光態様を第1の時間よりも短い第2の時間で周期的变化させ、変動表示ゲームの実行権利として記憶する始動記憶の数が上限に達したときの変動表示ゲームを第2の時間よりも短い第3の時間で変動表示させ、第1の発光装置における第1の時間内の最大輝度累積時間を小さく制御する。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技枠に設けられる第1の発光装置と、

前記遊技枠の前面に備えられる遊技盤に設けられる第2の発光装置と、

前記遊技盤に設けられて変動表示ゲームを表示可能な表示装置と、

前記第1の発光装置の発光態様を第1の時間で周期的变化させ、

前記第2の発光装置の発光態様を前記第1の時間よりも短い第2の時間で周期的变化させ、

前記変動表示ゲームの実行権利として記憶する始動記憶の数が上限に達したときの前記変動表示ゲームを前記第2の時間よりも短い第3の時間で変動表示させ、

前記第1の発光装置における前記第1の時間内の最大輝度累積時間をよりも前記第2の発光装置における前記第2の時間内の最大輝度累積時間を小さく制御する、

制御部と、

を含む遊技機。